

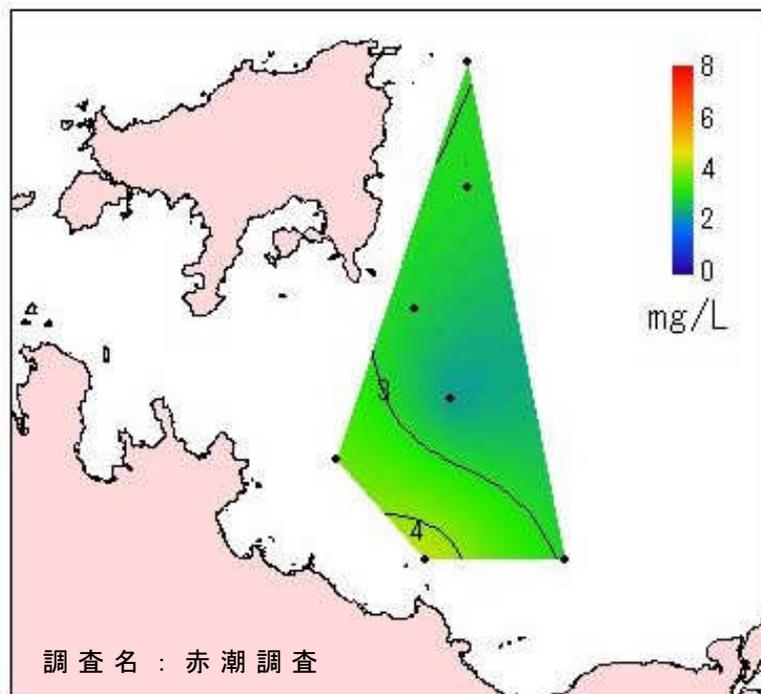
播磨灘貧酸素情報（第 2 号）

香川県水産試験場

8月8日観測結果

小豆島南東部を中心に播磨灘西部の広範囲で溶存酸素濃度（DO）が低下しています。前回（8月1日）より 3mg/L 以下の範囲が広がっています。

今後も猛暑日が続くため貧酸素化がさらに進行する可能性がありますので、引き続き動向に注意する必要があります。



底層の溶存酸素濃度分布

溶存酸素濃度（DO）の目安*

溶存酸素濃度	生物への影響
4.3mg/L 以下	魚類・甲殻類・底生生物（ベントス）に影響
3.6mg/L 以下	貝類に影響，甲殻類の生存困難
2.9mg/L 以下	底生生物（ベントス）の生存困難
2.2mg/L 以下	底生魚類の生存困難

* 漁場環境容量策定事業報告書（水産資源保護協会 1989）を参考にしています。